



広報部理事 松山 知央

日時 平成27年12月12日(火)午後0時  
場所 CBC放送センター7階 スタジオ収録  
放送日 平成28年1月21日(木)、1月28日(木)

1月7日から皆さんご存知の調査士会ラジオ広報が始まりました。私は、第1回、2回放送担当の斉藤理事に続き、3回、4回放送分を担当する事になりました。



事前打ち合わせ中

概ね台本は決まっていたのですが、内容の変更は可能でしたので、つボイさんが興味を持ってくれそうな内容に変更しようと考え、台本の修正案を提出しました。

1月21日放送予定第3回目の内容は、「建物表題登記」についてです。表題登記未申請は、非常に面倒な状態に直面する必要がある事を事例を交え紹介し、表題登記未了を無くす為のPRをしました。

1月28日放送予定の第4回目の内容は「土地分筆登記」についてです。どのような時に分筆登記が必要なのか事例を交え紹介し、土地境界、土地分筆登記は土地家屋調査士の専門業務であることをPRしました。



本番中

収録の日は、緊張しましたが、第1回、2回の斉藤理事の時の様にアドリブではなく、ほぼ台本どおりの内容でラッキーでしたが、1月21日に放送を聞き、「カミカミ」なのが分かり恥ずかしく思いました。しかし、その日の午後には事務局へ電話をすると、ラジオ放送の中でPRをした「生活お困りごと無料相談会」の件で、早速問い合わせの電話が何本か入っていたと聞き、このラジオ広報事業は、大きな成果を上げると確信しました。



つボイさんと記念撮影

ひき続き、聴取者の皆様には、毎週木曜日10時30分からCBCラジオ「境界線のつボ」を是非聞いていただき、より多くの方に土地家屋調査士の業務を知っていただけると、境界測量や登記をしなければならなくなった時、よりスムーズに業務が進行すると確信しています。